



## 高校野球のマナーとルールを学ぼう (第57回)



一般財団法人兵庫県高等学校野球連盟

グラウンドでの試合を振り返り、高校野球の大切なマナーとルールを学びましょう。  
あなたの「なぜ? どうして?」にわかりやすくお答えします。

### マナー編 グラウンド内の白線の意義

試合開始前、グラウンドには白線が綺麗に引かれています。けれども、先頭打者が打者席に入り、スパイクで足場をならしたためにバッターボックスの白線が消えてしまいました。試合前にせっかくきれいに準備されていたのに、見ていてなんだかいい気分がしません。

野球規則6・03では「打者は、正規の打撃姿勢をとるためには、バッターボックスの内にその両足を置くことが必要である。【付記】バッターボックスのラインは、バッターボックスの一部である」と規定されており、白線はバッターボックスを規定する重要な白線です。その他、グラウンドに引かれる白線は全て規則により引かれる白線であり、これを故意に消す行為は許されることはありません。もちろん、プレイの結果、白線が消えることを否定するものではありません。白線上の際どい打球を懸命にプレイする選手に対し、正確な判定を行うために審判員にとっては白線はとても大切なものです。その判定に間違えないように心を込めて白線を引いている整備担当の方々のことを考えてみましょう。



### ルール編 投手の正しい投球、送球とは?



秋季大会もいよいよ大詰め。3年生が引退し、新チームで臨む大切な大会であるとともに、来春の選抜大会への出場権に繋がる重要な大会です。そうした思いから、7月、8月と投手の正しい投球、送球を解説しましたが、残念ながら、秋季大会において「反則投球」、「ボーク」が適用された例が報告されています。

「反則投球」、「ボーク」は投手が打者あるいは走者をだます行為になるために適用されるルールです。「ボールをグラブ、体、着衣で擦る」、「投球動作を起こした後、途中で投球動作を止める」、「セットポジションを用いて投球する投手が完全に静止せずに投球する」、「投手板に軸足を触れておく投手が、走者をアウトにしようとして送球する(牽制球)際、直接その塁の方向に自由な足を踏み出さない」がその代表例です。

野球規則の8.001には、「投手」に関する事項が定められています。インターネットでも野球規則の参照は可能であり、スマートフォンが広く普及した現下では容易に確認することが可能です。野球規則を丁寧に読み込むことが勝利に繋がると思います。